

1 ゲンチアナ

2 確認試験の項を次のように改める.

3 確認試験

4 本品の粉末0.5 gにメタノール5 mLを加えて5分間振り混
5 ぜた後、ろ過し、ろ液を試料溶液とする。別に薄層クロマト
6 グラフィー用ゲンチオピクロシド1 mgをメタノール1 mLに
7 溶かし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマト
8 グラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶
9 液10 μ Lずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲル(蛍光剤
10 入り)を用いて調製した薄層板にスポットする。次に酢酸エ
11 チル/エタノール(99.5)/水混液(8 : 2 : 1)を展開溶媒として
12 約7 cm展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線(主波
13 長254 nm)を照射するとき、試料溶液から得た数個のスポッ
14 トのうち1個のスポットは、標準溶液から得たスポットと
15 色調及び R_f 値が等しい。また、試料溶液には R_f 値0.8付近に
16 スポットを認め、このスポットは、塩化鉄(III)・メタノール
17 試液を均等に噴霧するとき、帯緑黄色～褐色を呈する。

18